

御金に望みによりては、有角章天山の特製
として金八十餘兩に對しては、一毫毎に特
に金八十餘兩に對しては、一毫毎に特

出典の意義を全うせよ

「出典の意義を全うせよ」とは、出典者の権利を尊重し、その意図を正確に伝えることを意味する。これは、著者の創作意欲を刺激し、文化の発展に寄与する重要な要素である。

米國の外交

ニカラガ問題の真相 武力干渉で新利権 米國の外交政策は、常に自国の利益を追求するものである。ニカラガ問題においては、武力干渉を通じて新利権を獲得しようとする意向が窺われる。

警察権を米國に譲渡 米國はニカラガに警察権を譲渡する意向を示している。これは、米國の影響力を拡大し、当地の治安を維持するための手段と見られる。

家族つれの野遊 (三防のあらびび) 家族つれの野遊は、家族の絆を深め、自然を楽しむ良機である。三防のあらびびは、家族の健康と幸福を願う心象を表現している。

京日アルコウ會 後援 鐵道局京城運輸事務所 京日アルコウ會は、京城運輸事務所の後援を受け、様々な活動を行っている。これは、交通の利便性を向上させるための取り組みである。

家族つれの野遊 (三防のあらびび) 家族つれの野遊は、家族の絆を深め、自然を楽しむ良機である。三防のあらびびは、家族の健康と幸福を願う心象を表現している。

家族つれの野遊 (三防のあらびび) 家族つれの野遊は、家族の絆を深め、自然を楽しむ良機である。三防のあらびびは、家族の健康と幸福を願う心象を表現している。

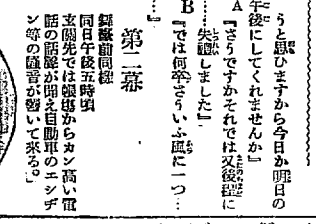
ズルイ渡邊全北

道知事會議に登場した 渡邊全北は、道知事會議に登場し、重要な発言を行った。これは、道民の利益を代表する立場からのものである。

家族つれの野遊 (三防のあらびび) 家族つれの野遊は、家族の絆を深め、自然を楽しむ良機である。三防のあらびびは、家族の健康と幸福を願う心象を表現している。

家族つれの野遊 (三防のあらびび) 家族つれの野遊は、家族の絆を深め、自然を楽しむ良機である。三防のあらびびは、家族の健康と幸福を願う心象を表現している。

家族つれの野遊 (三防のあらびび) 家族つれの野遊は、家族の絆を深め、自然を楽しむ良機である。三防のあらびびは、家族の健康と幸福を願う心象を表現している。



閻錫山の態度 閻錫山の態度は、現在の情勢に大きな影響を与えている。彼の行動は、地域の安定と発展に重要な役割を果たしている。

閻錫山の態度 閻錫山の態度は、現在の情勢に大きな影響を与えている。彼の行動は、地域の安定と発展に重要な役割を果たしている。

閻錫山の態度 閻錫山の態度は、現在の情勢に大きな影響を与えている。彼の行動は、地域の安定と発展に重要な役割を果たしている。

閻錫山の態度 閻錫山の態度は、現在の情勢に大きな影響を与えている。彼の行動は、地域の安定と発展に重要な役割を果たしている。

一九二七年 籠球ルール 宮田保 籠球のルールは、試合の公平性を保つために定められている。宮田保氏は、このルールについて詳しく解説している。

籠球ルール 籠球のルールは、試合の公平性を保つために定められている。宮田保氏は、このルールについて詳しく解説している。

籠球ルール 籠球のルールは、試合の公平性を保つために定められている。宮田保氏は、このルールについて詳しく解説している。

籠球ルール 籠球のルールは、試合の公平性を保つために定められている。宮田保氏は、このルールについて詳しく解説している。

籠球ルール 籠球のルールは、試合の公平性を保つために定められている。宮田保氏は、このルールについて詳しく解説している。

籠球ルール 籠球のルールは、試合の公平性を保つために定められている。宮田保氏は、このルールについて詳しく解説している。

近東經濟事情 用業工農式トツセフオ 各種商品の広告と経済情勢の分析。近東地域の経済動向と、様々な工業製品の紹介が掲載されている。

製本出来

廿五日全国各
書店に向つて
一齊に送本開始

何といふ素晴らしい出来栄だ。涙のこぼれるやうな立派な本だ。どんなに子供達が喜ぶであらう。千言萬語の宣傳も實にこの實物一卷には遠く及ばない宣傳以上とは正にこれをいふのだ。



一冊多三十五錢

切メ六月十五日

小學一年生から
六年生迄讀める全集

小學生全集全八十巻の内、小學校の一二三年のお子さん達のために、三十巻だけ用意されました。殊に初めの五六巻は、片假名ばかり、平假名ばかりで書いてあります。一年生のお子さんが、おぼえたばかりの文字で、おもしろい話を讀んで行く喜びは、どんなでせう。それを傍で見てゐる親御達の心にも同じやうな喜びが波打つてせう。その上、乗物繪本、動物繪本、植物繪本、児童漫畫集など、お子さん達を飛びつかうな美しい繪本も加はつてゐます。一二三年生のお子さんを待つ家庭は此の三十巻だけでも必ず豫約なさるべきでせう。上級用五十巻も一しよに豫約なさつて置けばお子さん達が、五六年になるまで、讀物には絶対に不自由なさらないでせう。一度讀めば、すぐ反古になる雑誌などと比べて、一度お揃へになると、家代々の寶ともなるでせう。すぐ最寄の書店へ御申込下さい。

内容見本 全国書店にあります

申込の葉

▼全八十巻のうち初級用、上級用と別々に申込む可、初級用(冊)
幼稚園から尋常一、二、三年程度。上級用(五十冊)尋常四、五、六年
及中學女學初年程度。刊行 本年六月より毎月初級用は一回一冊、上
級用は二回二冊發行。申込 申込金三十五錢最後の會費に充當。食費
何れも分拂は一冊三十五錢宛。一時拂は初級用は金四十圓二十錢、上級
用は金十七圓、全八十巻全揃は金六十六圓六十錢、但し外に送料として
一冊八錢宛 (東京市内は六錢を要します。)
特典 全八十巻全部御申込の方に別巻の
中ドレプロモ一冊無代進呈します

切メ日切迫しまし早く近所の書店へ

申込金も三十五錢

發行所 文興社
本社 東京市東區
番四四八一
支店 東京市東區
番三〇六七
支店 東京市東區
番七六四二(三三)段九話
支店 東京市東區
番六六六

現代日本文學全集

即刻附近の
本屋へ申込
んで下さい

本 切

信用ある書肆の全集は
期日正確で途中發行不
能となる心配はない。

内容本位で永久的價值ある全集
藝術本位で通俗小説を排す
分量本位で卅七卷で四六版七十卷の分量
讀者本位で超打算的の全集

特 典

書棚進呈
第二回 全會員へ
民衆大學 贈

内容見本急呈

本紙一覽次第申込有効

第二回
申込規定
刊行期日
昭和二年六月
は毎月一冊づ
り、第三巻より
づつは毎月二冊
づつ、第四巻より
づつは毎月三冊
づつ、第五巻より
づつは毎月四冊
づつ、第六巻より
づつは毎月五冊
づつ、第七巻より
づつは毎月六冊
づつ、第八巻より
づつは毎月七冊
づつ、第九巻より
づつは毎月八冊
づつ、第十巻より
づつは毎月九冊
づつ、第十一巻より
づつは毎月十冊
づつ、第十二巻より
づつは毎月十一冊
づつ、第十三巻より
づつは毎月十二冊
づつ、第十四巻より
づつは毎月十三冊
づつ、第十五巻より
づつは毎月十四冊
づつ、第十六巻より
づつは毎月十五冊
づつ、第十七巻より
づつは毎月十六冊
づつ、第十八巻より
づつは毎月十七冊
づつ、第十九巻より
づつは毎月十八冊
づつ、第二十巻より
づつは毎月十九冊
づつ、第二十一巻より
づつは毎月二十冊
づつ、第二十二巻より
づつは毎月二十一冊
づつ、第二十三巻より
づつは毎月二十二冊
づつ、第二十四巻より
づつは毎月二十三冊
づつ、第二十五巻より
づつは毎月二十四冊
づつ、第二十六巻より
づつは毎月二十五冊
づつ、第二十七巻より
づつは毎月二十六冊
づつ、第二十八巻より
づつは毎月二十七冊
づつ、第二十九巻より
づつは毎月二十八冊
づつ、第三十巻より
づつは毎月二十九冊
づつ、第三十一巻より
づつは毎月三十冊
づつ、第三十二巻より
づつは毎月三十一冊
づつ、第三十三巻より
づつは毎月三十二冊
づつ、第三十四巻より
づつは毎月三十三冊
づつ、第三十五巻より
づつは毎月三十四冊
づつ、第三十六巻より
づつは毎月三十五冊
づつ、第三十七巻より
づつは毎月三十六冊
づつ、第三十八巻より
づつは毎月三十七冊
づつ、第三十九巻より
づつは毎月三十八冊
づつ、第四十巻より
づつは毎月三十九冊
づつ、第四十一巻より
づつは毎月四十冊
づつ、第四十二巻より
づつは毎月四十一冊
づつ、第四十三巻より
づつは毎月四十二冊
づつ、第四十四巻より
づつは毎月四十三冊
づつ、第四十五巻より
づつは毎月四十四冊
づつ、第四十六巻より
づつは毎月四十五冊
づつ、第四十七巻より
づつは毎月四十六冊
づつ、第四十八巻より
づつは毎月四十七冊
づつ、第四十九巻より
づつは毎月四十八冊
づつ、第五十巻より
づつは毎月四十九冊
づつ、第五十一巻より
づつは毎月五十冊
づつ、第五十二巻より
づつは毎月五十一冊
づつ、第五十三巻より
づつは毎月五十二冊
づつ、第五十四巻より
づつは毎月五十三冊
づつ、第五十五巻より
づつは毎月五十四冊
づつ、第五十六巻より
づつは毎月五十五冊
づつ、第五十七巻より
づつは毎月五十六冊
づつ、第五十八巻より
づつは毎月五十七冊
づつ、第五十九巻より
づつは毎月五十八冊
づつ、第六十巻より
づつは毎月五十九冊
づつ、第六十一巻より
づつは毎月六十冊
づつ、第六十二巻より
づつは毎月六十一冊
づつ、第六十三巻より
づつは毎月六十二冊
づつ、第六十四巻より
づつは毎月六十三冊
づつ、第六十五巻より
づつは毎月六十四冊
づつ、第六十六巻より
づつは毎月六十五冊
づつ、第六十七巻より
づつは毎月六十六冊
づつ、第六十八巻より
づつは毎月六十七冊
づつ、第六十九巻より
づつは毎月六十八冊
づつ、第七十巻より
づつは毎月六十九冊
づつ、第七十一巻より
づつは毎月七十冊
づつ、第七十二巻より
づつは毎月七十一冊
づつ、第七十三巻より
づつは毎月七十二冊
づつ、第七十四巻より
づつは毎月七十三冊
づつ、第七十五巻より
づつは毎月七十四冊
づつ、第七十六巻より
づつは毎月七十五冊
づつ、第七十七巻より
づつは毎月七十六冊
づつ、第七十八巻より
づつは毎月七十七冊
づつ、第七十九巻より
づつは毎月七十八冊
づつ、第八十巻より
づつは毎月七十九冊
づつ、第八十一巻より
づつは毎月八十冊
づつ、第八十二巻より
づつは毎月八十一冊
づつ、第八十三巻より
づつは毎月八十二冊
づつ、第八十四巻より
づつは毎月八十三冊
づつ、第八十五巻より
づつは毎月八十四冊
づつ、第八十六巻より
づつは毎月八十五冊
づつ、第八十七巻より
づつは毎月八十六冊
づつ、第八十八巻より
づつは毎月八十七冊
づつ、第八十九巻より
づつは毎月八十八冊
づつ、第九十巻より
づつは毎月八十九冊
づつ、第九十一巻より
づつは毎月九十冊
づつ、第九十二巻より
づつは毎月九十一冊
づつ、第九十三巻より
づつは毎月九十二冊
づつ、第九十四巻より
づつは毎月九十三冊
づつ、第九十五巻より
づつは毎月九十四冊
づつ、第九十六巻より
づつは毎月九十五冊
づつ、第九十七巻より
づつは毎月九十六冊
づつ、第九十八巻より
づつは毎月九十七冊
づつ、第九十九巻より
づつは毎月九十八冊
づつ、第一百巻より
づつは毎月九十九冊
づつ、第一百一回より
づつは毎月百冊

東京市麹町区内幸町二丁目

改造社

振替東京八四〇二

運送
に付
るか

内科小兒科
外科花柳病

公本醫院

朝鮮露島山本重妻ハル子
會館前山本重妻ハル子
別式葬行仕候者請有欲也

昭和二年

協同院長
浦田多喜人司

州日病死今三十一日午後四時
普洞宗務院ニテ告

現代日本本文學全集

其日

廿七日

廿八日

廿九日

卅日

31日

歌人としての明治天皇

現代日本文學全集に世界的の大詩人に御詠歌を登載する事を御許に相成り入江從侍おはします 明治大帝 昭憲皇太后の 長が謹寫して下さる事になりました

明治から大正にかけての和歌は、曲折もあり變化もあり、又優れた歌人を出した點でも建國以來、萬葉集に次ぐ盛況だらうとおもふ。平安期から鎌倉にかけて、歌人どもは随分熱心であつたけれども、實質のうへから見て、それから數の上から見てさう驚くべきものではない。ただ上に和歌に熱心な天皇のまじりましたことは萬葉集以來注目していい點である。

明治天皇は和歌に熱心し給ひ、また大歌人にまじりました。明治三十八年日露戦争の御製に「こもしひをさしかふるまで軍人おこせしふみをよみ見つるかな」といふのがある。日露戦争の當時には多くの舊派歌人も新派歌人も歌を作つてゐるが、つひにこの一首の御製には及ばない。天皇は先づ先づ桂園派の和歌の教育を受けさせられたと看做していい。こもふが、その氣魄の大、眞率の調へはつひに流派を絶し給うてゐる。實想に觀入した御歌が多く、破調の歌どものあるのは大歌人にまじります。こもふを證據立てゐるののみであるが、残念である。——齋藤茂吉——

明日へ切

本全集は内容本位である。藝術的價值ある作品本位である。全集の本家だけに魂と情熱があり、一度讀んで讀みずてるやうな通俗ものとは違ふ。

眞に兒孫の爲を思ふものは本全集に就け。信用ある書肆の全集は期日は正確で途中で發行不能となるの悞れもない。

書棚進呈

民衆夏季大學無料聴講

二萬五千枚増加普通判四六總卷七十卷に該當

並製裝幀は布製に變更

第二回 規定 刊行期日 昭和二年六月 第一巻を發行 し、第六巻迄 は毎月一冊つ くり第三十七巻 まで發行す。 (各巻) 毎月一冊 づゝ發行す。 同、全巻(三十七巻) 四冊に付四十號 増巻料を要す。 特別十四號、 特別各十號増 巻

東京市麹町區幸町幸ルビ振四八〇三 改造社

がこの癖に入つたから消へる空に氣
をうつるといはれ、それゆゑ空を
を購へた。」ふみ「まあお姫さん
はどこまで太いのだらう。知らない
とはいへないな。」重「はい
はしない。」